



はじめての病院見学



4年生からはじめる！

まだ 早いでしょうか？

- 大学の実習も始まっていないし
- CBTやOSCEも受けていないし

まだ 早いでしょうか？

- 西医大 東医大あるしなあ・・・
- そもそも、どーやって探すの・・・？

まだ 早いでしょうか？

- 5年生からでもいいや
- 夏休みは2ヵ月あるし
- 冬休みも2週間あるし
- 春休みだって3週間くらいあるし

気がついたら、6年生になった

- まだ、決まっていななし
- 夏休みは4週間
- 8月ごろになったら病院の採用試験が始まる
- マッチングもはじまる

やっぱり 始めないといけない

- 見学先を決めたいけど・・・
- いくつも見ないといけない？
- じっくり見ないといけない？
- 肩慣らしで見てみるだけ？
 - 近場の病院
 - 実家の近くの病院
 - 先輩が行った（言ってた）病院…それで大丈夫？

でも、不安

「なんか自信ないし」
「行っても迷惑では」
「なんか怖いし」

ちょっと 行ってみる

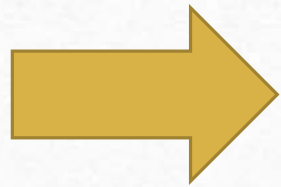
- とりあえず 1日だけ行ってみる



- でも、1日では何もわかりません！

おススメは

- 平日 月～金の5日間！
- だいたい、そんなに休めないし
- もし、1日で嫌になったらどーする？



でも、5日間 一通り見学しないと、
日常の姿の大枠は見られない

慣れない初日はお互い様

- 慣れてくるのは 3日目
 - 本当の見学(実習)
 - どういう病院なのか？
 - 研修のシステムは？

見学（実習）の目的

- 将来の病院選び
- 研修医の自分を想像する

Check しましょう

- 目的・希望にあった見学になっているか？
- しっかり見学スケジュールを相談できるか？
- しっかり見学期間中にサポートしてもらえるか？

Check しましょう

- 往復の交通費はどうする？
- 宿泊が必要なら、予約はどうする？
費用負担が大変だけど？

見学申込はこちらから

<http://www.maiduru.com>

The screenshot shows the homepage of Maizuru Kyosai Hospital. At the top left is the hospital logo and name in Japanese and English. To the right is the phone number 0773-62-2510. Below this is a navigation bar with icons for hospital introduction, inpatient services, department introductions, features, employment, and access. A large photo of the hospital building is on the left. To its right are icons for general inpatient services, external medical services, and access. At the bottom is a row of service icons, with the 'Hospital Visit (for those who wish to apply for a job)' icon highlighted with a red box.

The screenshot shows the 'Hospital Visit Application Form' (病院見学 申込みフォーム). It contains various input fields for personal information, contact details, and a large text area for comments. A 'Submit' button is located at the bottom right.



① 採血の心得を聞きます。
医療安全・感染対策など
についても説明があります。



② 採血の手順について、
説明を聞きます。



③ 検査技師が、採血の
デモンストレーションを
行い、見学します。



④ さて、次はいよいよ自分達でペアになって採血します。
手順をひとつずつ確認しながら、安全に指導してもらえます。



⑤ 輸血部門では、採血した自分の検体を使って、血液型のクロス検査を実習します。
座学の知識を、現場に置き換えて実際に実習をすることができます。



① 病理検査室では、実際に摘出された臓器があれば、その臓器を使って、
検査技師の標本作製の作業を見学して、病理診断の知識を高める事ができます。



臨床検査科の実習

舞鶴共済病院

Voice SP
医学生の
病院見学
スペシャル

1 10:10

見学打ち合わせ

今回は、京都府北部に位置し、地域の基幹病院として患者さんが集まる舞鶴共済病院へ、2日間にわたり見学に訪れた山梨大学5年の入江さんに到着。同院における1日の見学の様子をレポートします。



2 10:30

臨床検査科 超音波検査室

【地域で最多の件数を誇る超音波検査室】

心エコー・腹部エコーについて、検査技師から細かく手順を教わります。技師自ら患者役となり実技も体験し、グローブの当て方や画像の見方の基本などを丁寧に指導してもらいました。

同院ではCVT（血管診断技師）認定機構の認定資格を持った技師が血管エコー検査を担当し、地域で最多の件数を誇るなど優れた実績があります。



3 11:30

臨床検査科 病理検査室

【福井大学医学部附属病院と連携する病理検査室】

病理検査室で婦人科細胞診を見学。実際の細胞をみて、異型細胞の採取方法を学習しました。顕微鏡の扱い方から、一つひとつの細胞をチェックしながら顕微鏡を観察。細胞検査士がつきっきりでレクチャーしてくれました。

「見学でいきなり患者さんと接すると、学生さんにはプレッシャーになることもあります。当院では、顕微鏡に見学や実習をスタートしてもらった意味でも、臨床検査科をまわってもらって欲しい」と採用担当の南さん。病理検査室では福井大学医学部附属病院病理部とネット接続をつなぎ、術中迅速病理診断もバーチャルスライドを用いた遠隔病理診断を行うなど連携を深めています。



4 13:00

食堂で昼食

【総合内科部長・研修医と交流】

総合内科部長・現地医師と2年目研修医の先生が入江さんを温かく迎え、7階の職員食堂でランチ。プログラム内容や院内の雰囲気など、



ざっくばらんに質問して和やかな雰囲気の中で話しました。

6 15:30

臨床研修センター

【研修医のための多目的スペース・臨床研修センター】

今年新たに設立された「臨床研修センター」。研修医が勉強するのはもちろん、休憩・リフレッシュなど、研修のためのフリースペースとして活用されています。研修医同士のミーティングや交流、また、飯事もできます。



7 16:00

見学終了

お疲れさまでした。

研修医の声 医学生の実験見学スペシャル

5 14:00

循環器内科

【最新設備が整った血管造影室で心カテを見学】

循環器内科の見学を予定していたところ、男性高齢者の急病があり心カテの検査・治療を行うことに。最新設備が整った血管造影室に巻き込まれてもらい、緊急する雰囲気の中、治療の様子を見学させてもらえる貴重な体験ができました。途中からは操作室で、処置を見守る先生方と一緒にモニターをチェックしました。

舞鶴共済病院は、カテーテル治療に強みを持つことで知られる病院。冠動脈造影検査（CAG）は年間約1,100例、冠動脈形成術（PCI）は約400例、カテーテルアブレーション（ABL）は約70例と多数の症例数を誇っています。



見学者の声

山梨大学 医学部5年 入江 健輔さん

親切心あふれる温かい雰囲気感激しました

舞鶴共済病院の見学では、他の病院とは違う「温かさ」を感じました。例えば、先生方が一つの症例についてじっくり説明してくれるなど、本当に親切な病院だと感じました。採用担当の南さんも、メールで見学の申し込みをした後に素早くレスポンスしてくれたまったり、丁寧な応対をしてもらい、とても助かりました。

京都府内には自転車でも10分も走れば行けるところに住んでいました。また、中学高校時代は京都の学校に通学していたこともあって、昔から京都の病院に憧れと関心がありました。舞鶴共済病院のパンフレットを見てとても良さそうな病院だなと感じましたが、実際に見学してみると、やはりその思いは正しかったなど実感できました。